

## カメラの取付・配線の接続方法

### 取付時の注意事項

- ・カメラ本体設置用の付属ネジは長さの異なるタッピングネジを2種類用意しております。
  - ・カメラ本体をケーブルでぶら下げたり、ケーブルを引っ張ったりすることは、絶対にしないでください。
  - ・泥はねや排気ガス等で表面ガラス部が汚れやすいところへの取り付けは避けてください。
- ① 車体側にカメラ固定用ブラケット取付穴2箇所(4箇所まで可能)、及びケーブル通し穴を加工します。
    - ・付属のグロメットを使用する場合は13mmの穴を空けます。
  - ② 取り付け金具を付属のタッピングネジで車体側にしっかりと固定します。
    - ・取付金具(ブラケット)には上下があります。右側写真の様に↑を上を設置します。
  - ③ 変換ケーブルと配線を接続します。
    - ・「変換ケーブル」と「配線」接続は⇨を合わせて差し込みます。
    - ・「変換ケーブル」側にある固定用ネジを反時計回りで接続します。
  - ④ カメラ本体と変換ケーブルを接続します。
    - ・「カメラ本体ケーブル」と「変換ケーブル」接続は⇨を合わせて差し込みます。
    - ・「変換ケーブル」側にある固定用ネジを反時計回りで接続します。
  - ⑤ カメラ本体を付属のブラケットへ座金組込ネジを使用し仮止めします。
  - ⑥ リアバンパーまたは車両後端がナビモニター画面に映るように、カメラの取付角度を調整します。
  - ⑦ 車体に加工した取付穴、ネジ部及びケーブル通し穴は、必ずシーリング材(シーラント材等)で防水処理・防錆処理を行ってください。
- ※配線の接続をした後に接続部へビニールテープ等を巻き付けていただくとより強固になります。



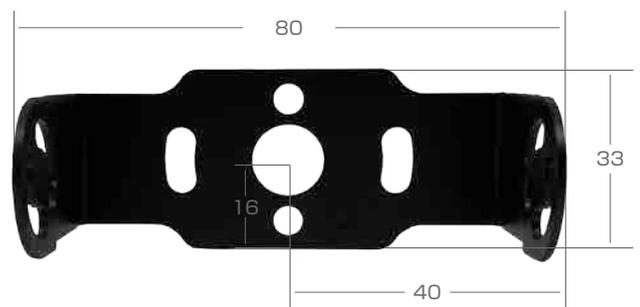
### 配線接続イメージ図



【カメラ本体寸法】(mm)



【カメラ設置ブラケット寸法】(mm)



【設置例1】



【設置例2】



### ⚠ 注意

強度が不十分な場合は脱落する恐れがありますので補強をしっかり行ってください。